

(第3種郵便物認可)

たむろ防止装置が効果

試験設置の 来月以降も継続へ 足立区公園

足立区は5日、全国の自治体で初めて区立公園に昨春設置した「若者たむろ防止装置モスキート」に関して、効果が認められるとして、試験期間が終わる4月以降も継続する方

針を明らかにした。若者のみに聞こえるとき、若者が騒いだり、設置停止するが「迷惑行為が再発した場合は作動を検討する」としている。モスキートは英国製で、10代〜20代前半

にしか聞こえない高周波数の音を発する。若者が騒いだり、設備を壊すなどの被害が頻発していたため、昨年5月に区立北鹿浜公園に試験設置し、深夜帯に作動させていた。

5日の区議会予算委員会での説明では「夜間パトロールとの相乗効果で破壊行為やたむろもほとんどなくなった。健康被害の苦情もない」という。月内にも設置に関する要綱を整備し、増設などは要綱に基づき検討する。モスキートは05年に

発売され、足立区の導入時には国内外のメディアが取材に来訪。国内代理店などによると、販売台数は増え、他地域でも設置例が出ているが、ほとんど公表されていない。

【小泉大士】